



令和4年 5月号

かわせみ

那珂川市図書館

〒811-1253

福岡県那珂川市仲2丁目5番1号

Tel (092) 954-3737 Fax (092) 954-3377

URL <https://library.mirika.or.jp/>

(携帯) [https://www.nakagawalibrary.jp/](https://www.nakagawalibrary.jp/WebOpac/mobile/index.do)
WebOpac/mobile/index.do

【開館時間】

10:00～18:00

金曜日・土曜日は20:00まで



読書ボランティア養成講座（入門編）

絵本の持ち方や読み方など、はじめての方向けの入門講座です。
読書ボランティアや絵本の読み聞かせに興味がある方、どなたでもご参加できます。

ところ：ミリカローデン那珂川2階 研修室1

申込：5月1日（日）午前10時から

図書館カウンター電話で受付

《講話》

「集団への絵本の読み聞かせ」

とき：6月1日（水）午前10時30分～（約90分）

講師：永吉由美子さん

（すえまちおひさまおはなし会 代表）

定員：20人

《実技》

「読み聞かせをやってみよう！」

とき：6月15日（水）午前10時30分～（約90分）

※講話を受けた方で、希望者のみ

定員：10人

《交流会》

ボランティアに興味がある方、すでにボランティアとして活動されている方対象の交流会です。交流会のみの参加OK！

とき：6月30日（木）午前11時～（約60分）

定員：10人



令和4年度子どもの読書活動推進事業

「いま、なぜ本が必要か」

子どもの発達や成長に繋がる本の必要性についてお話しいたします。

とき：7月3日（日）午後1時30分～（約90分）

ところ：ミリカローデン那珂川1階 和室シャクナゲ

講師：前園敦子さん（子どもの絵本専門店「エルマー」代表）

定員：大人30人（子ども同伴可）

申込：6月1日（水）午前10時から

図書館カウンター・電話で受付

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、
イベントを変更中止する場合があります。

2022 春のこども読書まつり

5月22日（日）まで「2022 春のこども読書まつり」を開催しています！

詳しくは、イベントチラシをご覧ください！

令和4年度読書講座

「日常に潜む危険について考えよう」

誰にでも起こりうる日常の中の危険など、身近なことから防犯について考えてみませんか。

とき：6月12日（日）午後2時～（約90分）

ところ：ミリカローデン那珂川2階 研修室1

講師：那珂川市安全安心課 防災・防犯担当 職員

対象：中学生以上

申込：5月1日（日）午前10時から

図書館カウンターと電話で受付

図書館サービス案内①

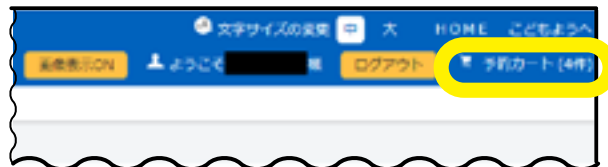
～ Web 予約の受付方法～

4月からの図書館システム変更によりWeb予約の受付方法が変わりました。

《予約方法》

1) 予約したい本を選び「カートに入れる」をクリック（押す）

2) ページ右上の「予約カート」をクリック



3) 「予約」をクリック

4) 連絡方法：Email を選択し「次に進む」をクリック

5) 「予約する」をクリック

6) 「予約完了」をクリック

カレンダー・イベント情報

	日	月	火	水	木	金	土
5月	5/1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	6/1	2	3	4
6月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

とき	イベント	時間	対象
4/19～ 5/22	20歳を過ぎた絵本の展示	開館時間内	全て
4/19～ 5/22	読書スタンプラリー	午前10時から 午後6時まで	中学3年生まで

とき	5月のおはなし会	時間	対象
19	ごろりんらっこおはなし会	11:00～ (約15分)	0・1・2歳
7・14 21	てくてくぺんぎんおはなし会	14:00～ (約25分)	3歳～ 低学年
28	ふむふむしろくまおはなし会	14:00～ (約25分)	高学年

※詳しいイベント内容などはミリカディアや図書館ホームページ、館内掲示をご覧ください。



5月 駐車場混雑予報

8日(日) 全日	ミリカシアター
29日(日) 全日	青空マーケット

※イベント情報の変更等により情報が変わる場合があります。



『古代ローマの日常生活』

フィリップ・マティザック／著 原書房 [232.8マ]

ハドリアヌス治世下ローマのある1日を、そこに暮らす24人の視点から案内するユニークな歴史読み物。司書の気になる夜間警備員から宅配人、御者にパン屋にお付きの奴隷まで、さまざまな日常生活のなかに本当のローマが見えてくる。本紹介。

みちくさ屋の本棚

📖 今月の本の紹介

旅に出たいときに読む本

国内・海外、果ては異世界まで、どこか遠くへ行きたい気分のときにおすすめの本を集めてみました。



『リアとトレイズ 1』

時雨沢 恵一／著 メディアワークス【Fジグ】

軍人の母と2人で暮らす15歳の少女リア。突然の訓練により家を空けることになった母の勤めにより、夏休みを利用して遊びに来ていた幼なじみの男の子・トレイズと旅行に行くことになったが、二人はその旅行で大変な経験をするに……。

『言葉屋』

久米 絵美里／作 朝日学生新聞社【Nクメ】

コトバコ(言箱)とコトダマ(言珠)を扱う“言葉屋”。言葉屋は、「言葉をただの武器ではなく、心をつなぐ橋にするのが役割。」(本文より)

小学5年生の詠子は、おばあちゃんのもとで言葉屋の修行をはじめます。言葉は使い次第で、相手を傷つけることも喜ばすこともできる。この本では登場人物たちの言葉が、丁寧に紡がれ、話が進んでいきます。後半は詠子のドキドキするお話も少々。

言葉で自分の気持ちを伝えることは大切だと実感する



とともに、相手を慮ることがとても素敵だと感じるお話です。

那珂川市図書館では、令和4年4月から電子図書の提供がスタートしました。今回紹介した『言葉屋』の1巻もあります。紙の本、電子の本、お話が気になる人はどうぞ手に取って、もしくはタップ(クリック)して、読んでみてくださいね。